延岡開催 組織活性化セミナー 主催:経営改善支援センター/IGブレーン宮崎

経営層対象

# 組織活力等還 58425十

5/28 5/28 (火) 3:30-15:30

- ▶企業が慢性的に抱えている人材・組織課題を解決する方法は?
- ▶組織の一体感を短期間で醸成する手法とは?
- ▶ 5S活動を組織課題解決に結びつけ確実に成果を出す方法とは?
- ▶ 5 S活動を生産性(利益)直結させるもう一つの仕掛けとは?
- ▶ 幹部が本当の強い幹部に化ける仕掛けがあります。その方法とは?
- ▶生産性意識が低い社員・アルバイトのマインドを変える手法とは?
- ▶ 普通の5S活動では到底達成できない全社一丸体制の姿とは?
- ▶ 5 S活動から組織固有の本質・根本課題を抽出・解決する方法とは?
- ▶ 社員の意識を継続させるコッとは?

「うちは必要かな?」と思ったら、裏面でチェック!

CHECK

### 講師

株式会社経営改善支援センター 代表

# 戸敷 進一

20代前半から九州の測量会社、建設会社に 勤務。先鋭的な建設会社の現場責任者・経営 役員を経験。その後、経営コンサルティング 会社で建設系の企業を中心に組織再構築の指 導を行う。

独自に 5S 活動から展開する組織活性化手法・コンサルティングスタイルを確立し、全国で実績をあげ、2004 年福岡市博多区にて経営コンサルタントとして独立。

その効果が多くの 会計人、経営者に認められ、製造系・サービス系企業へと活動の幅を 広げる。業種・規模・地域を問わない組織活 性化の専門家として活動

建設系・製造系企業をは じめ、ショッピングセン ター、介護施設、ブライダ ル産業、フィットネスクラ ブ、文具店、仕出し屋、美 容室、飲食店、会計事務所 等実績多数。



著書:最強の組織をつくる「5S」のススメ (現代書林)

## 内容

- 企業が5Sに取り組むべき背景(時代変化)
- **5S活動の基本(意味と目的)**
- 組織課題と5S活動の濃密な関連性
- **■** 5S活動の効果を倍増させる仕掛け
- 利益(絶対利益)確保に5Sを利用する
- 業種別事例多数紹介
- 組織活性化プログラムのご紹介(キャリア形成促進助成金対応)

### 要項

■ 対象:経営者もしくは準ずる方

■ 日時:2024年5月28日(月)13:30-15:30

■ 参加費:無料

■ 会場:延岡市中小企業振興センター 会議室2 宮崎県延岡市東本小路121-1

### セミナーでお話する事例(一部)

宮崎県 建設業 5S活動と利益を徹底追求。重機の始業前点検の精度を高め、相見積 +修理やメンテを「自分達でできることはヤル」と決めた結果、修 理費が前年対比マイナス1720万に!



5 S活動中、自ら利益の取りこぼしに気づく。結果精度UPはもちろん、軍手1枚から管理し、利益意識を徹底的に社内に落し込み、取組み後1年で過去最高の利益を獲得!



各支店の55レベルの共通化から、業務改善まで発展!「目指すべき自分たちのレベル」を常に経営者と共有し、今後成長する組織に必要な、基準が完成!



生産現場課題 貢献意欲

社員の利益獲得意識 セクショナリズム コミュニケーション 継続性 役割認識 マネージャー能力開発 改善技術



# 。セミナー受講効果測定診断

	古次ロじ)	エックした数を	75 の千に		取及に口声	І ЖЕЩСС (//	
経営者 /5	<ul> <li>□ 中期経営計画を立て、それを全員と共有できている</li> <li>□ それに向かう為の方法論が明確になっている</li> <li>□ 3 年後、5 年後の組織図変遷が明確になっている</li> <li>□ それに伴う人材育成を計画的に行っている</li> <li>□ 『うちの社員は・・・』『いつも言っているのに』『うちの業界は・・』『うちはは田舎だから・・』のような発言はしない</li> </ul>						
幹部 <sup>B</sup> /5	□ 会社の中期経営計画を理解・納得している □ 単年度計画を理解し、達成するための方法論が明確である □ 他部門の目標・達成のための方法論を理解している □ 発言が常に組織全体を見ながらなされている □ 『うちの経営陣は○○だから・・・』という発言をしない						
一般社員 <sup>c</sup> /5	□ その達成状: □ 社内規則・ル □ 活発に改善	単月に獲得すべき利益が 況も常に把握してい。 シールが守られている 意見や提案が出てく うがない』と発現するを	る る	人財育成 E /5	□ 社員・幹部の □ 幹部に中期 □ 新入社員(中	のキャリアパス(ステップ 的に特別な教育訓練力	ノキュラムを設定している 内容は具体化されている
コミュニケーション /5	ケーション □ 会議に遅刻者がいない □ 会議に遅刻者がいない □ 世代間で言葉が通じないことを認識している				□全社員に対して徹底的に利益教育を行っている □社員が自社・自部門の利益獲得要素を理解している □全社員が1円単位の利益確保を意識できている □利益は全員でかき集めるものだと全社員がわかっている □改善提案、その実行が最低月に1回は社内で出てくる		
A+B+C+D+E+Fの合計数							
<b>FAX:092-283-5480</b> 参加申込み							
御社名 担当者名						メール アドレス	
御住所	Í		電	電話番号			
参加日	□ 5月28日(火)	参加者名			ずれかに○をつけてくださ 経営者 / 後継者 / 役員		